

2026 年度

自 2026 年 4 月 1 日

至 2027 年 3 月 31 日

# 事業計画書

公益財団法人 木村看護教育振興財団

## 2026年度 事業計画書

### 1 海外看護研修助成－長期海外研修（公募事業）－

看護師・助産師・保健師の資格を有する者であって一定の英語力を有する者を対象として、2週間の研修に要する研修費、宿泊費及び往復航空運賃等を全額助成する。

#### ① 研修先

アメリカ合衆国ミネソタ州ロチェスター所在 メイヨークリニック

#### ② 研修対象者

本年2月13日（金）都内において、公募3事業（本事業、看護研究助成及び専門看護師奨学金助成）に関する選考委員会を開催した。審議した結果、8名が助成対象候補となった（2025年度9名）。

#### ③ 研修期間

2026年9月12日（土）～同月27日（日）（予定）

### 2 看護研究助成（公募事業）

医療機関等で実際に看護等の業務に携わっている看護師・助産師・保健師の資格を有する者またはその者を研究代表者とする研究グループを対象に、1件当たり100万円を限度として助成金を支給する。

研究成果の報告方法については、従前どおり「看護研究報告書」を提出いただくのに加え、2023年度からは研究論文の学会誌等への投稿・掲載をもって研究成果の発表とし、その場合、当該論文（別刷り）及び抄録を提出いただくことで報告とすることを認めている。

選考委員会で審議した結果、10件が助成対象候補となった（前年度10件）。

### 3 専門看護師奨学金助成（公募事業）

看護系大学大学院専門看護師教育課程の最終年次進級予定者に対し、1件当たり年額70万円の助成を行う。2022年度までは、2年コースの教育課程履修者に助成対象を限ってきたが、2023年度以降は、3年以上の教育課程履修者にも助成対象を拡大している。

選考委員会で審議した結果、9名が助成対象候補となった（前年度13名）。

#### 4 看護に関する講演会

看護に関する講演会については、2022年度以降ウェブ形式に切り換えて実施してきたが、2026年度は本財団「創立35周年記念講演会」とし12月に都内で実施する。記録配信については実施する方向で方法等を検討する。

同講演会の企画・立案にあたっては、これまで当財団の事業助成を受け、現在看護の第一線でご活躍の方々にアドバイザリーボードのメンバーとして参画いただく。同メンバーは前年、ウェブ講演会の企画・立案に携わったメンバーである。また当財団と長きにわたり交流を続けているメイヨークリニックにも協力を求めることとする。

#### 5 刊行物の発行等

- (1) 2026年9月をめどに事業の概況や財務状況等を記載した「2025年度年次報告書」を前年度に引き続き発行する。本年次報告書には「看護研究報告書」「海外看護研修レポート」及び「ウェブ講演会の記録」などを収載する。引き続き医療機関等の看護職や関係団体等に配布を行う。
- (2) 当財団の事業の概要を記載した小冊子「財団概要」を2027年3月までに見直す。必要に応じて関係者に配布する。

#### 6 海外看護研修オリエンテーション等

- (1) 2026年7月に海外看護研修生に対するオリエンテーションを実施する。また同年11月に同研修報告会を実施する。
- (2) 2026年8月に看護研究成果報告会を実施する。2023年度助成分からの成果報告（助成から2年後に実施）は、従前の「看護研究報告書」に加え、研究論文の学会誌等への投稿・掲載においては当該「抄録」によるものを認めたことを受けたものである。
- (3) メイヨークリニックから、当財団とのエクスチェンジプログラムにより、看護職（4名）の訪日を前年に続き今年度も行いたい旨の連絡があった。これを受け、2026年12月の35周年記念講演会において講演およびパネルディスカッションへの参加を要請する。